

2025年4月17日
株式会社SVPジャパン



SVPトレンド調査 2025年度のテーマ 「現代の消費者行動に関する調査分析」



～日本のみならず、注目されるアジア4カ国のZ世代を対象とした、新たな調査を実施～

会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、当社オリジナルコンテンツ「SVPトレンド調査」の2025年度のテーマ及び、調査概要について公開いたしました。

■ 現代の消費者行動に関する調査分析 【調査概要】

【目的】

価値観やライフスタイルが異なる、世代別の消費行動を把握することを目的に、「現代の消費者行動に関する調査分析（2025年度）」を実施する。今年度は、日本市場のみならず、近年注目されている海外のZ世代の動向把握にも努める。経済成長やデジタル化の進展が著しいアジア4カ国を対象とし、当該セグメントの特徴を明らかにする。

「Z世代」は他世代とは異なる特徴を持ち、人口の増加という観点からも世界的に注目を集めている。しかし、生まれ育った環境や文化の違いにより、各国のZ世代の消費行動や価値観には違いがあると考えられる。

今年度は、日本企業の現地法人が多く、また、日本企業の進出先として重要視されている**中国、韓国、インドネシア、ベトナム**を対象に、各国のZ世代の消費行動や価値観を調査し、比較分析を行う。また、本調査を通じて、日本のZ世代との共通点や相違点を明らかにする。

日本の消費者行動については、定点観測を通じて、この1年間の傾向と変化を提示する。



～Z世代アジア4カ国編～

調査期間：2025年4月～7月

調査対象国：中国、韓国、インドネシア、ベトナム ※都市部に居住するZ世代

調査対象：Z世代（1996-2005年生まれ）

回答予定数：各国400名、全体合計1,600名

レポート配信予定：

配信月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
国	調査概要	中国	韓国	インドネシア	ベトナム	統括

※詳しい内容は、[【調査概要】](#)をご覧ください。

～国内編（2025年版）～

調査期間：2025年9月～2026年1月

調査対象国：国内

調査対象：

- ・ベビーブーム世代（1946-1965年生まれ）
- ・X世代（1966-1980年生まれ）
- ・Y世代（1981-1995年生まれ）
- ・Z世代（1996-2005年生まれ）
- ・新高収入層（パワーカップル/ニューリッチ）30～40代

回答予定数：各世代800名、全体合計4,000名

レポート配信予定：

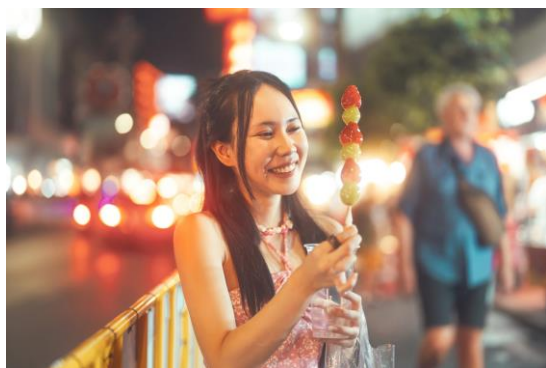
配信月	10月	11月	12月	26年1月	2月	3月
世代	ベビーブーム世代	X世代	Y世代	Z世代	新高収入層	統括

【設問（例）】

- ・消費支出の増減について
- ・購買の決定要因について
- ・情報源について
- ・購買チャネルについて
- ・ブランドの価値観について
- ・今後の消費意欲について など

※定点観測についての詳しい内容は、[【調査概要】](#)をご覧ください。

上記調査内容は変更する場合がございます。予めご了承ください。



■購読について

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購読いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求



お問い合わせ



[会社概要]

社名：株式会社SVPジャパン
代表取締役：橋本 雅
所在地：東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日：1974年7月1日
事業内容：会員制のビジネス情報提供サービス
URL：<https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部デジタルマーケティング課
info@svpjapan.com
担当：ボラン 朋子